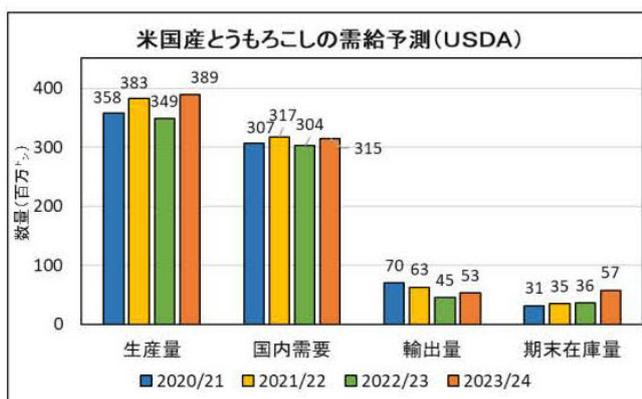


## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和5年7月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2022/23（令和4年9月～5年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億8,915万ト	（前月予測比：+140万ト）
【単収】	11.14 ト/ha	（前月予測比：▲0.25 ト/ha）
	（177.5 ブッシェル/エーカー）	
【国内需要量】	3億1,460万ト	（前月同予測）
【輸出量】	5,334万ト	（前月同予測）
【期末在庫】	5,746万ト	（前月予測比：+13万ト）
【期末在庫率】	15.6%	（前月予測比：+0.03%）
	（世界の期末在庫率 26.0%）	



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	10月	11月	12月	R5.1月	2月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	685.6	668.2	650.9	670.4	671.1
大豆油粕 (ドル/ト)	411.4	412.8	453.7	484.2	492.9
為替相場(円/ドル)	145.1	146.2	137.9	132.1	130.4
フレート (ドル/ト)	60.0	53.6	57.1	48.5	47.4

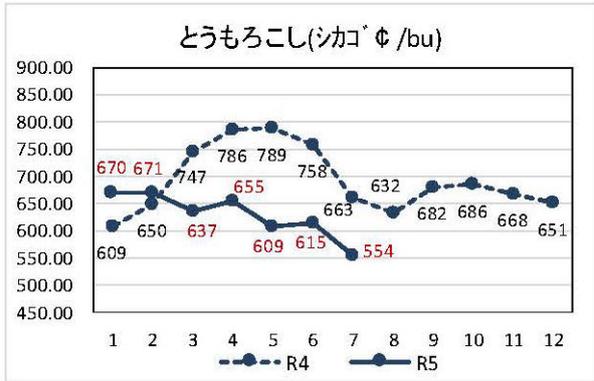
区分/月平均	3月	4月	5月	6月	7月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	637.4	654.9	628.3	615.2	<b>554.4</b>	↓
大豆油粕 (ドル/ト)	475.3	450.5	426.7	406.3	<b>428.7</b>	↑
為替相場(円/ドル)	135.0	132.2	135.2	139.2	<b>142.3</b>	↑
フレート (ドル/ト)	53.1	54.6	50.5	45.3	<b>44.9</b>	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R5.7.24)までの平均値

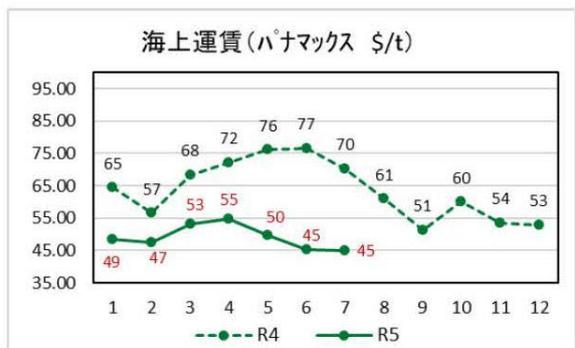
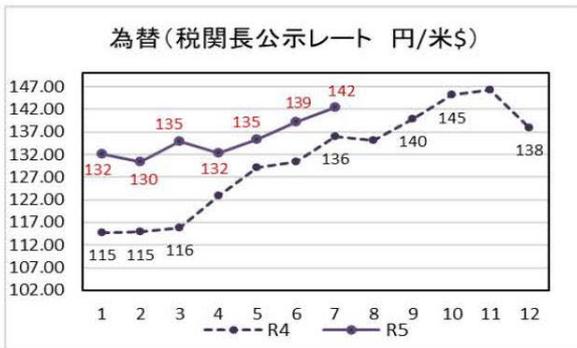
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

